

今月の数字

5 件

【答えは裏面】



CONTENTS

カレンダー	1	今月の雑誌の動き	3
今月のお知らせ	2	よくある質問	3
データベースのお知らせ	2	貴重書紹介『死の舞踏』	4
電子ジャーナルを活用しましょう！	3		

■図書館開館時間

	月～金曜日	土 曜 日	日曜日・祝日
通常開館日（無印）	8:45～22:00	8:45～18:00	休 館
短縮開館日（○印）	8:45～20:00		

※旧館は上記の10分前に閉館します。なお、書庫の利用は閉館時刻の30分前までとなります。
南館は上記の40分前に閉室・閉庫します。

※通常開館の平日（月～金）、新館を8:30から開館します。

11

2011
November

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
10/31	1	2	3 文化の日 休館	4	5	6 休館
7	8	9	10	11	12	13 休館
14	15	16	17	18 ○	19 ○	20 三田祭 休館
21 三田祭 休館	22 三田祭 休館	23 三田祭 勤労感謝の日 休館	24 ○	25	26	27 休館
28 冬季長期貸出開始 (30日貸出資料)	29	30				

※開館時間は授業日程や節電等の影響により変更されることがあります。
館内の掲示やホームページ等でご確認ください。

展示室（図書館1階）がオープンしました

10月3日、図書館1階の新しい展示室で展示が始まりました。大きな壁面ケースを活かし、これまで展示できなかった長い卷子本、掛け軸を含め、様々な資料をお見せできるようになりました。11月の展示「本の歴史：和・漢・洋の貴重書から」でも、起源から本の歴史を追い、甲骨文字、パピルス、百万塔陀羅尼など、バラエティーに富んだ資料をはじめとする和・漢・洋の貴重書を取りそろえてお見せします。

開室時間 平日：9:00～18:20
土曜：9:00～16:50
（日曜・祝日休館）

展示室は一般の方（高校生以上）も
観覧可能です。（入場無料）



今月のお知らせ

三田祭期間中の開館日程

11月18日(金)、19日(土)、24日(木)は、短縮開館となります。
11月20日(日)から23日(水)は、休館します。

セミナー室利用にあたっての注意

セミナー室(原則、院生以上)は図書館の資料を利用してディスカッションしながら学習・研究をするための場所です。三田祭の看板、ポスター、チラシ等を作成するための利用は固くお断りします。大声で騒ぐ、資料・閲覧机・床を汚すなどの行為も、他の利用者への迷惑となりますので注意してください。

図書のアゲ貸し禁止

図書館で借りた図書は、借りた人が責任を持って管理してください。他の人にアゲ貸ししないでください。
また、本人以外の方が代理で返却することもできません。
延滞や紛失が発生した場合、借りた人の責任となります。最近、グループワークで利用した図書のアゲ貸しによる未返却などが発生しています。グループワークにおいても、借りた人にすべての責任がかかりますので気をつけてください。

冬季長期貸出(三田)の実施について

冬季休業に伴い、三田所蔵の資料について以下のとおり長期貸出を実施する予定です。(一部の資料を除く)

- ・【通常は貸出期間30日の資料】 貸出処理日/11月28日(月)～12月12日(月) ➡ 返却期限日/2012年1月12日(木)
- ・【通常は貸出期間14日の資料】 貸出処理日/12月14日(水)～12月27日(火) ➡ 返却期限日/2012年1月12日(木)
- ・三田所蔵資料の貸出冊数の上限は通常と同じです。(学部生10冊まで、大学院生20冊まで)
- ・長期貸出期間中に更新した資料も、長期貸出対象となります。

展示のお知らせ

11月の展示:「本の歴史:和・漢・洋の貴重書から」 11月7日(月)～30日(水)

12月の展示:「慶應義塾図書館所蔵の庄内関係史料 II. 羽柴雄輔と奥羽人類学会」(予定) 12月5日(月)～27日(火)

データベースのお知らせ

トライアルデータベース

「データベースナビ」の「トライアル・新着データベース」タブより利用できます。ご意見、ご要望などありましたら、図書館1階レファレンスカウンターまでお寄せください。

●日本の企業100万社(2011年11月30日まで)

様々な条件で、日本の企業(非上場・中小企業含む)を検索し、基本データを取得できるデータベースです。トライアル期間中、北海道地区企業に限定してダウンロード機能を試用できます。

●Westlaw Japan(2011年12月末まで)

10,000件を超える法令と旧法令、大審院からの判例のほか、ジュリスト、法学教室、判例百選などの雑誌も収録する日本法の総合データベースです。Keio.jpで学外からも利用できます。

新規導入・変更データベース

●House of Commons Parliamentary Papers

メディアセンターでは、すでに19世紀・20世紀のイギリス下院議会文書データベースを提供していますが、このたび18世紀の英国議会文書データベースを新規購入しましたのでご利用ください。なお、19、20世紀のデータベースは、インターフェースとURLが変更され、日本語の画面で検索できるようになりました。

電子ジャーナルを活用しましょう！

三田キャンパスからは約40,000タイトルをオンラインで読むことができます。電子ジャーナルとは、webで本文全文を読むことができる雑誌のことで、オンラインジャーナル、EJ(Electronic Journal)とも呼ばれます。電子ジャーナルへはKOSMOS、電子ジャーナルリスト、データベースの検索結果、keio.jpからアクセスできます。

❖ 電子ジャーナルでは比較的新しい年代しか見られないと思っていませんか？

刊行が終わってしまった19世紀の雑誌でも閲覧可能なタイトルがあります。重要誌の多くは創刊号から最新号まで全てオンラインで読むことができます。

❖ いち早く必要な論文を読みたいと思ったことはありませんか？

洋雑誌では冊子体の出版と同時、あるいは発行前にオンラインで公開されるものがあります。また、付随するサービスの中にはアラート機能を持つタイトルもあり、最新号が公開された時や、登録した条件に合致する論文が公開された時などにメールで通知してくれるため、最新情報を逃すことはありません。

❖ 雑誌論文を探すのは難しいと思っていませんか？

Ciniiなどの論文記事検索データベースでは、検索結果から電子ジャーナルへのリンクがはられ、検索結果から本文までナビゲートしてくれます。また電子ジャーナル本文中にある参考文献にリンクがはられている場合もあり、検索から論文の入手・閲覧、参考文献の入手・閲覧を全てパソコン上で行うことができます。

❖ 雑誌を自宅でも読みたいと思いませんか？

契約により自宅から読めるタイトルもあります。パソコンさえあれば、場所や時間に制限されることはありません。

※現在、書架の狭隘化解消及び災害時の安全確保のために、電子ジャーナルで利用可能な冊子体の利用を停止し、雑誌の再配置を行っています。お探しの雑誌が書架に無い場合は、電子ジャーナルで利用可能かご確認ください。

今月の雑誌の動き

新規

アジア経営研究(アジア経営学会編) 16(2010) -
社会保障法研究(信山社) 1(2011) -

誌名変更

National accounts of OECD countries. General government
accounts (Organisation for Economic Co-operation and
Development) 2011 -
前誌名: National accounts of OECD countries. Volume IV,
General government accounts

廃刊・休刊

ビジネス調査資料総覧(日本能率協会総合研究所マーケティング・
データ・バンク) -2011(2011)
現代のエスプリ(至文堂[編]) -531(2011)
国文学解釈と鑑賞(至文堂) -76(10)(2011)

よくある質問

Q: 慶應義塾大学の過去の学位論文は閲覧できますか？

A: 慶應義塾大学では修士論文・博士論文の各学位論文を各キャンパス図書館で所蔵しています。三田所蔵のものはKOSMOSで検索でき、旧館で閲覧できます。修士論文は研究科別で年代順に、博士論文は論文博士・課程博士に分かれて年代順に配架されています。複写、貸出については各論文ごとに制限のある場合がありますので旧館カウンターまでお問い合わせください。学部の卒業論文は図書館では所蔵していません。

貴重書紹介

『死の舞踏』 ハンス・ホルバイン リヨン 1538年

HOLBEIN, Hans, Les simulachres & historiees faces de la mort... A Lyon : Soubz l'escu de Coloigne, 1538

ハンス・ホルバイン(1497-1543)作画による『死の舞踏』は、1526年までに木版彫師ハンス・リュッツェルブルガーによって原版が制作され、当初はタイトルのみが記された「試し刷り」として出版されました。彫師の死後、原版を受け継いだリヨンの出版者が、“Les simulachres & historiees faces de la mort”と題された本の挿絵として編集し、1538年に出版したものが、義塾所蔵本です。タイトルしかなかった「試し刷り」とは異なり、本書には絵の上には聖書からのラテン語引用文が、絵の下にはフランス語による教訓的な4行詩が挿入されています。

この本の通称でもある「死の舞踏」(ダンス・マカーブル)は、ヨーロッパで様々な芸術に繰り返しあらわれるテーマです。記録に残る最初の「死の舞踏」は、14世紀に書かれた『パリー市民の日記』であり、それによればパリのサン・ジノサン墓地の回廊に「死の舞踏」が描かれていました。

ホルバイン以前の「死の舞踏」は、「死」が骸骨として擬人化され、生者に近づき連れ去る様子が、壁などの大きな面に描かれるのが一般的でした。しかし、ホルバインは「死の舞踏」を41点の連作として表現します。最初の4点で世界の創造が描かれ、喇叭と太鼓の音に呼び起される「死＝骸骨たち」が続きます。その「死」が聖俗、貴賤を問わず、老若男女様々な生者に寄り、あの世へと連れ去るのです。最後には「最後の審判」と「死の紋章盾」が現れ、信仰による死の克服を表現しています。こうしてモチーフとしての「死の舞踏」は、一つの物語として結実しました。本書は版を重ね、このテーマに強い影響を与えます。世界の創造から死の克服までを物語として表現する形式は、その後ハインリヒ・アルデグラーフェーや、ヴェンツェル・ホラーなどの模倣者を生み出し、19世紀に至るまで死の舞踏図の一種の定型として受け継がれました。つまり、ホルバインの連作は、このテーマのひとつの転換点と言える重要な作品なのです。

なお、本書には『死の舞踏』の後に同じくホルバイン作画の旧約聖書の挿絵集が合冊されています。

[120X@1003@1] (長野裕恵)



今月の数字 答え

慶應義塾図書館で所蔵している重要文化財の件数です。書跡・典籍の部に2件、古文書の部に1件、歴史資料の部に2件指定されています。なお、図書館旧館の建物もゴシック様式を取り入れた明治末期の代表的遺構として、昭和44年3月に重要文化財に指定されています。

図書館のホームページに詳しい紹介と画像がありますのでぜひご覧ください。

[HOME](#) > [図書館について](#) > [貴重書室](#) > [図書館所蔵の重要文化財](#)

- ・後鳥羽院御抄 并 越部禅尼消息 一帖 観応2(1351)年写 (昭和49年6月8日指定)
- ・大かとうさまくきのうち(太田牛一筆) 一帖 慶長年間写 (昭和49年6月8日指定)
- ・良家文書 千二百五十三通、三十巻、八十四冊、一帖、二十一鋪 (昭和52年6月11日指定)
- ・解割存真図(南小柿寧一筆) 二巻 江戸後期写 彩色 (平成15年5月29日指定)
- ・対馬宗家関係資料 八百九十五点 江戸~明治時代 (平成20年7月10日指定)

三田メディアセンターニュースは、ホームページでもご覧になれます。
http://www.mita.lib.keio.ac.jp/guide/publication/mc_news/

発行所 慶應義塾大学 三田メディアセンター
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
TEL 03-5427-1654 FAX 03-5484-7780

発行日 平成23年11月1日

印刷 有限会社 梅沢印刷所